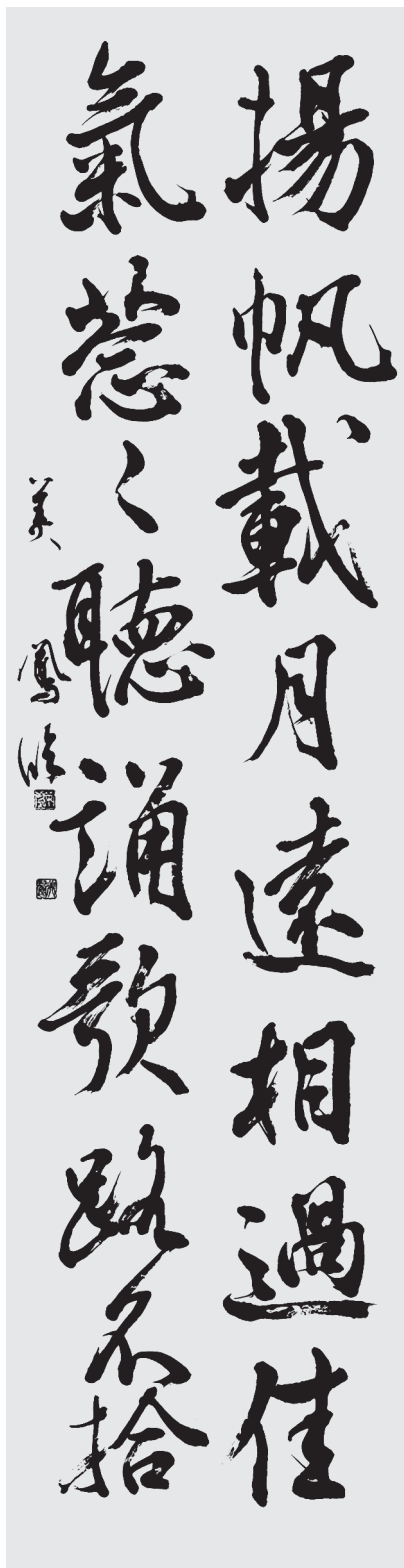
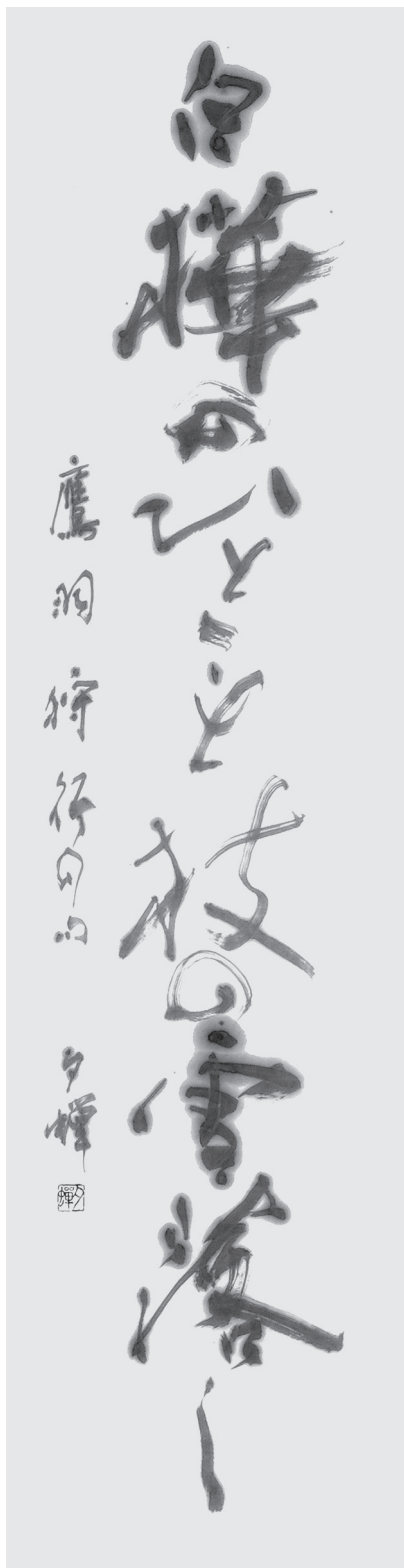




条幅規定

師範正 樺藤 陽子

落筆の高く粘りのあるリズムに乗った大胆な用筆と、文字の大小も含めた作品づくりの基本を抑えた若さ溢れる力作。ただ横画の右上がりになり、広い運腕範囲の確保に心掛けよう。

条幅随意(臨書)

成家 木下 美鳳

手本にとらわれることなく、原帖をよく観察し、王羲之・顔真卿の線質で全体を形よく纏めている。これに文字の大小、線の抑揚や気脈などが加味されてくると臨書に生命感が加わり、米芾に近づく。

条幅随意

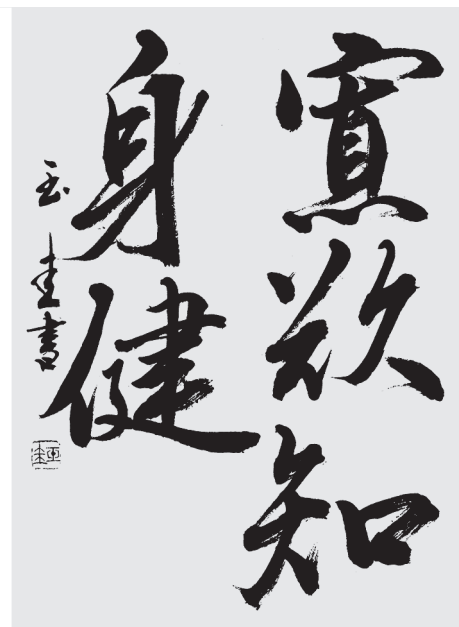
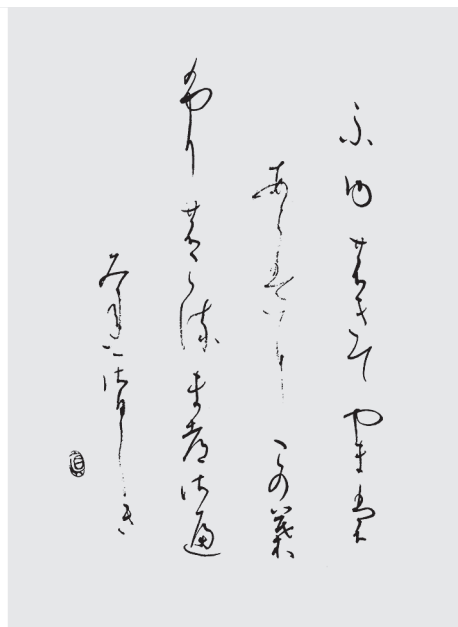
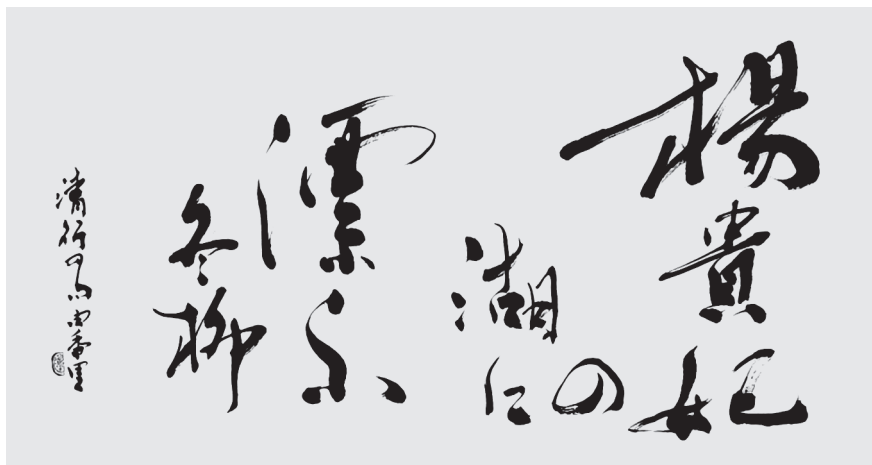
成家 安仲 夕蟬

詩情に合わせて青墨に挑戦。日頃の線の粗さも墨がカバーし落ち着いた作品となった。ただ、余白や字間の余裕がなく、盛り付けが苦しい。今年、遅速・落筆・余白(要白)の研究をしよう。

半折 ½ 横

師 範 龍 由香里

文字の大小、余白の白も活かし、構築性豊かな作ではあるが、少し早書きか。右上がりの文字、線種の変化不足などが気になる。字書を片手にいろいろな書体・書風・構成にチャレンジしてほしい。



半紙規定

師範正 富松 玉圭

行書にしてはやや墨が濃く感じるが、永年の経験から湧き出る縦横無尽に動く筆捌きが圧巻で、ベテランの勢を漂わせている。今年手本にない書体・書風にも挑戦してほしい。

半紙随意

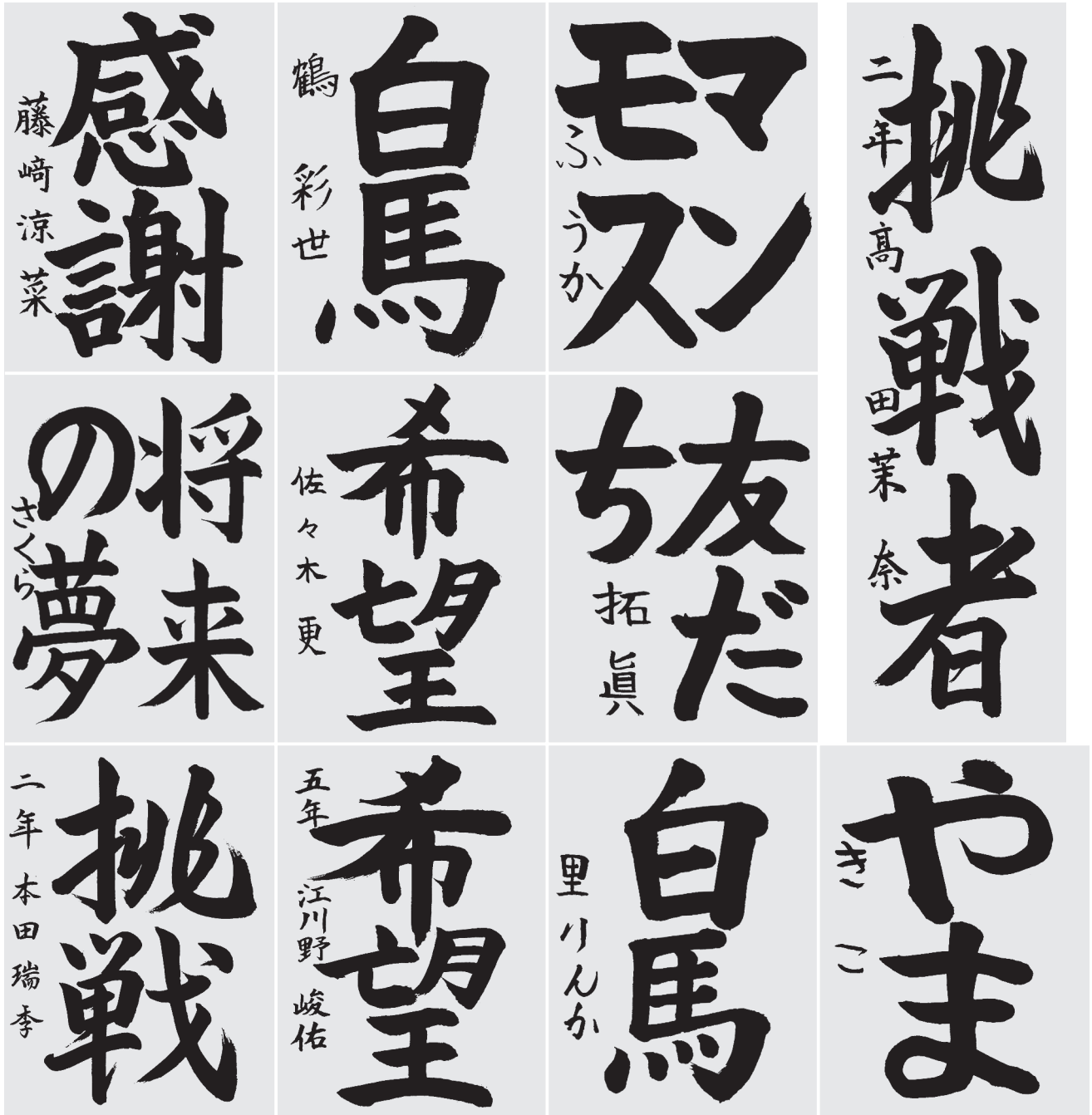
師範 副島真知子

墨色美しく引き締まった線とリズムカルで柔軟な線条に余裕があります。豊潤な線と渴筆の厳しい線がうまくマッチし、格調の高さを感じる。更に上を目指し挑戦してほしい。

半紙随意(臨書)

師範正 満江 寿琴

充実した筆捌きが、緊張感のある線と造形を生み、洗練された米芾の筆致をそのままに、気魄に満ちた艶のある強い線と、澁みなく流れる自然な動きが存在感を放っている。



学生部条幅 (1/4)

中二 特待生 高田 茉奈

さすが「特待生」の作品です。堂々とした筆づかいで、名前まで気を抜かず完成度の高い作品に仕上げた腕は見事です。一般部へも挑戦してみてください。

松尾 楓花 小三 三段 高橋 拓真

本物の「マンモス」に負けないくらい元気よくとてもじょうずにかけましたね。さらに上の「級」を目指してがんばってください。期待大です！

鶴 彩世 小四 二段 佐々木 更

全体のバランスが難しい課題でしたが、確かな筆づかいで名前までしっかりと書けた安定感のある作品です。「特待生」目指してがんばってください。

藤崎 涼菜 小六 準六段 白濱 さくら 中一 準特待生

書き始めから名前まで集中力を切らさずしっかりと書けた見事な作品です。日々の練習の成果が作品に表れていると思います。期待大です。

桐島 きこ 小一 8級

むずかしいかだいでしたが、お手本をよくみてかたちよくていいにかきましたね。これからもこのようにがんばってください。

里 りんか 小四 準三段

力強い線で堂々とバランスよく書けています。さすが有段者ですね。この調子でさらに上の段位を目指してがんばってください。

江川野峻佑 小五 準四段

温か味のある伸びやかな線で元気よく書けています。名前もお手本をよく見て形良く、しっかりと練習のできた作品です。

本田 瑞季 中二・三 特待生

お手本と見間違えるほど完成度の高い見事な作品です。名前も素晴らしい。今後は一般部の課題にも是非「挑戦」してみてください。

硬筆部最優秀作品

(12月28日締切分)

(坂元紫香先生評)

女の子が、森にい
くと、むこうから
おばあさんが、や
つて、きました。
しもむらみづき

太陽の光が夏に向かつて
強くなり、大きな葉のフラ
タナスの木の下が、とても
よい日かげになるのだ。

戦争がはげしくなるにつれて
食料が不足し、食事は朝とば
んの二回だけになった。それも
米がほんの少ししか入ってい
ない、うすいおかゆである。

白い物体は太陽光のほとんどを反
射する。海が真っ白な流水で覆わ
れると、太陽熱は反射されてしま
い、流水もその下の海水も温まら
ない。だから氷野の気温も上がら
ない。

歌を作るのがす
きな すみれちゃ
んが、また一つ、
歌を作りました。
かわちみさき

太陽の光が夏に向かつて
強くなり、大きな葉のフラ
タナスの木の下が、とても
よい日かげになるのだ。

いろんな相手といろんな場所で
何度もコミュニケーションして
いくうちに、話し方や断り方、ア
ドバイスのしかた、要求のしかた
が得意になっていくのです。

拝啓 歳末の候、ご家族の皆様にはますます
ご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、このたびは、ご重なお歳暮の品を頂戴
し、誠にありがとうございます。子ども達
も大喜びで、豪華な食事を楽しませて
いただきました。
年末、ご多忙の折、寒さも一段と厳しくなっ
てまいりますので、ご自愛のほどお祈りしま
す。まずはお礼のみにて、失礼いたします。
敬具

生きていくうえで、のち
えや教えを短い言葉や
言い回しで表したものを
ことわざといひます。
中川ひなの

戦争がはげしくなるにつれて
食料が不足し、食事は朝とば
んの二回だけになった。それも
米がほんの少ししか入ってい
ない、うすいおかゆである。

白い物体は太陽光のほとんどを反
射する。海が真っ白な流水で覆わ
れると、太陽熱は反射されてしま
い、流水もその下の海水も温まら
ない。だから氷野の気温も上がら
ない。

活字離れが言われて久しい。とりわけ
昨今は、多岐なアプリで手招きす
る。スチル、現代人の時間は費やされ
がちである。電子の猛攻に紙がたし
ろく、構図の中で、読書週間が始まる。

下村 翠月 小一 5級
一じいお手本
をよくみて、とて
もきれいにかけ
ています。むず
かしいかんじも
バランスがよく、
しっかり練習が
できています。
河内 美咲 小二 準2級
マスいっぱい
に書いています。
名前もげんきよ
く書いていて、
おけいこの楽し
さを感じて、作
品です。
中川ひなの 小三 4級
ペンを上手に使
って、明るく、
いいねに書い
ています。ひなの
さんのすなおさ
が、字に表れて
います。これから
がんばってね。

瓜生梨乃亜 小四 準二級
漢字と平仮名の
バランスが良く、
お手本をよく見
て書いています。
さらに、上の
段位を目指して、
一枚でも多く練
習を頑張ってね。
島本 亜紀 小四 準3級
お手本をよく見
て一生懸命に書
けています。鉛
筆の持ち方や姿
勢に気をつける
とさらに良くな
ると思います。
がんばってね。
高野 心寧 小五 四級
書き始めから名
前まで集中力を
切らず丁寧に
形良く書いてい
ます。もう少し
ペンを軽く握る
と伸びやかさが
増すと思います。

桃坂 真由 小五 三段
伸びやかな線
で、よく書いて
います。今後の
真由さんの成長
を楽しみます。
さらに、上の
段位を目指し、
がんばってね。
中川 夢理 小六 六段
書き始めから
前まで丁寧に、
お手本をよく見
て書いています。
今後は、行の
中心に気をつけ
て、特待生を
目指してください。
前田 結衣 中学 六段
いつもながら
完成度の高い
作品です。お
手本の細部ま
でしっかりと
観察し、全
体のバランス
も見事！今度
さらに期待大

伊藤 沙菜 中学 準六段
お手本と見違
うほどの観察
力に頭が下が
ります。今後は
ペンを少し軽
く握り、伸び
やかさを加
味し、特待生
を目指して下さい。
福田喜久恵 一般 師範
お手本の細部
までよく観察
され、丁寧な
筆致で作品を
纏められた点
に腕の確かさ
を感じます。是非
「師範正」への
挑戦を期待し
ています。
平田 春蓉 一般 準師範
指導する立場
になられ、作
品の向上を感
じます。立場が
人を変え、さ
らに向上を期
待しています。